

みえ

11月号

令和6年(2024)
No.484

県政情報をお届けします
三重県広報紙
●毎月1日発行
●毎月第1日曜日新聞折込

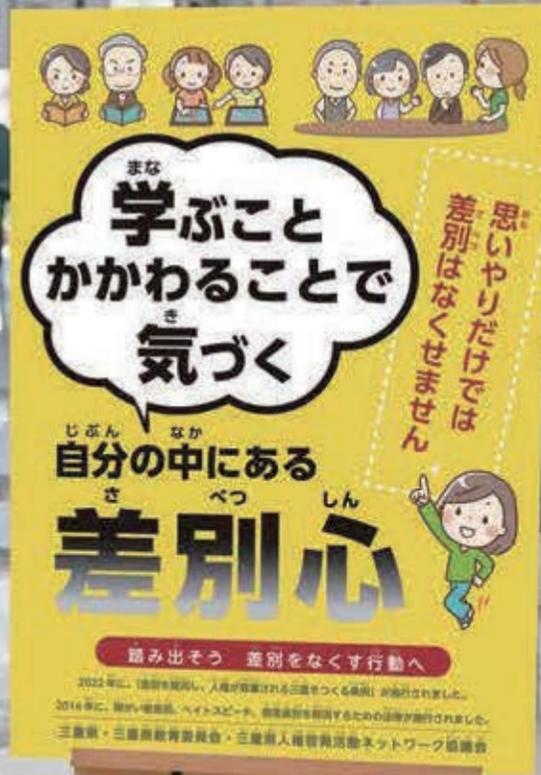


11月11日から12月10日は
「差別をなくす強調月間」です!

差別に無関係の人はいません
自分自身の問題として
考えてみましょう!



@IGAFCKUNOICHI MIE



2024年度 人権啓発ポスター
ポスター制作についての想いなどはこちら



県人権センター
マスコットキャラクター
「ミッコロ」

今号のトピックス

P2 特集 差別のない、人権が尊重される三重へ

P2 記事 「おもいやり駐車場」と「ヘルプマーク」

P3 記事 三重県障がい者芸術文化祭

記事 「子どもを虐待から守る条例」の改正に取り組んでいます!

連載 こんなにあるんだ! 三重の鉄道 (伊賀鉄道編)

注目情報

斎宮歴史博物館 開館 35 周年記念特別展 中世の斎宮とその時代背景 — 転換期を生きる斎王たち —



詳しくはこちら



斎宮歴史博物館 検索

斎宮歴史博物館の開館 35 周年を記念し、これまであまり注目されてこなかった、斎王制度の衰退・廃絶期に相当する「中世の斎宮」にスポットを当てた特別展を開催しています。

武士の台頭や、朝廷の財政難などに翻弄され、時代の大きな転換期の中で変貌を遂げていった斎王制度や斎王たちのありようを、国宝、重要文化財をはじめ、貴重な資料とともに展示中です。

この機会に、ぜひお越しください。

期間 11月24日(日)まで ※休館日…11月5日(火)・11日(月)・18日(月)

時間 9時30分～17時 (入館は16時30分まで)

観覧料 一般500円、大学生400円、高校生以下無料

●学芸員による展示解説会

日時 11月16日(土) 13時30分～14時30分 (終了時刻は予定)

会場 斎宮歴史博物館講堂および特別展示室

※事前申し込みは不要ですが、当日の特別展の観覧券が必要です。



時代不同歌合絵巻断簡_斎宮女御・式子内親王_斎宮歴史博物館蔵

開館 35 周年記念関連イベント 三重県ゆかりの作家による 『創造の出土品』展



さまざまなジャンルの10人の女性作家が、「創造の出土品」をテーマに斎宮跡の出土品から着想を得て制作した作品を展示する企画展です。

期間 11月19日(火)～12月15日(日)

時間 9時30分～17時 (入館は16時30分まで)

会場 斎宮歴史博物館 展示ホール

※観覧には常設展示の観覧券が必要です。

キーワードを探して 県産品を当てよう!

〇〇に当てはまるキーワードを
本紙から探してお答えください。

11月11日から12月10日は 「〇〇をなくす強調月間」です!

正解者の中から抽選で5人に
ふるさと味工房アグリ
商品詰め合わせをプレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報情報は賞品の発送および読者層の調査に関する目的以外には使用いたしません。

応募方法 「ハガキ」「メール」
「応募フォーム(右記二次元コード)」
からご応募ください。

※ご応募は1人1回限り

記入項目 住所、氏名、年齢、電話番号、県政だよりの入手先、キーワード、県政だよりの感想をご記入ください。

応募締切 令和6年11月29日(金)到着分まで

〒514-8570(住所不要)

三重県広聴広報課

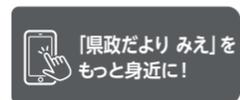
「県政だより11月号プレゼント」係

☒ dayori@pref.mie.lg.jp

(プレゼント応募専用メールアドレス)



問い合わせ先 斎宮歴史博物館 TEL 0596・52・3800 FAX 0596・52・3724 ✉ saiku@pref.mie.lg.jp



電子版・多言語
カタログ
ポケット



スマホアプリで
いつでもどこでも
マチイロ



県・市町の広報紙を
まとめてチェック
マイ広報紙



三重県の
人口・世帯数

人 □ / 1,713,806 人 (対前月比 783 人減)
(男性:837,760 人 女性:876,046 人)
世帯数 / 756,645 世帯 (令和6年8月1日現在)

差別をしない・させない・ゆるさない

11月11日から12月10日は、「差別をなくす強調月間」です

県では、差別の解消に向けた取り組みを一層強化するため、令和5年4月1日に「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」を全面施行しました。条例の運用を通じて、差別を許さないという気運を醸成し、人権が尊重される三重を実現していきます。

差別のない、
人権が尊重される三重へ

「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」の主な内容

条例について
詳しくはこちら



第4条 人権侵害行為の禁止

いかなる人も差別をはじめとする人権侵害行為をしてはいけません。

<人権侵害行為の例>

●被差別部落であることを理由に、土地の契約解除を要求する。



●SNSやインターネット上の掲示板に、他人の個人情報を無断掲載したり、誹謗中傷を書き込んだりする。

●正当な理由なく、人種や国籍などを理由に入居を拒否する。



第6条 県民の責務

人権問題に対して傍観することなく、解消に向けてそれぞれの立場で主体的に行動しましょう。

<県民の皆さんに取り組んでいただきたいこと>

●人権に関する研修会などに積極的に参加し、人権について正しい認識を持ちましょう。



●一人ひとりに多様な個性やさまざまな違いがあることを理解し認め合い、お互いに尊重し合ひましょう。



差別をなくすための3つの法律

障害者差別解消法

障がいがあることを理由にした差別は決して許されません。また、障がいのある方から要望があった時には、状況に応じた合理的な配慮が必要です。

ヘイトスピーチ解消法

「ヘイトスピーチ」とは、特定の民族や国籍の方々を社会から排除しようとする差別的な言動のことで、決して許されません。違いを認め、互いに尊重し合うことが大切です。

部落差別解消推進法

部落差別は現在も存在しています。すべての国民に基本的人権を保障する憲法の理念のもと、部落差別は許されないという認識をもって、解消を進めることが大切です。

差別は許さないという姿勢が大切です。差別に対し傍観することなく立ち向かい、人権が尊重される三重をつくっていきましょう。

三重県知事
一見 勝之



人権問題に関する
相談はこちら

県人権センター相談窓口 TEL 059・233・5500
(月曜～金曜 9時～17時 ※祝日・休日・年末年始を除く)

県人権センター
マスコットキャラクター
「ミッコロ」

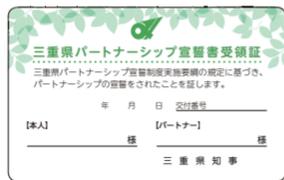


問い合わせ先 環境生活部 人権課 TEL 059・224・2278 FAX 059・224・3069 ✉ jinken@pref.mie.lg.jp

ダイバーシティ社会の実現に向けて 多様な生き方を認め合える三重づくりに取り組んでいます

三重県パートナーシップ宣誓制度

互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを宣誓した2人(一方または双方が性的少数者)に、県が宣誓書受領証などを交付します。



詳しくはこちら



LGBTQ コミュニティスペース

LGBTQ(性的少数者)の方、LGBTQかもしれないと思っている方、家族や友人の方が交流できるスペースを開設します。

要事前申込 参加無料 入退出自由



ゲストトーク&交流会

日時 11月23日(土・祝) 14時～16時
場所 ハイトピア伊賀(伊賀市上野丸之内500)
定員 20人程度
ゲスト 藤田圭以子さん(産婦人科医)
LGBTQ当事者の方々の医療に関するお話をさせていただきます。



みえにじいろ相談 ～性の多様性に関する相談～

性の多様性に関するさまざまな悩みについて、ご本人だけでなく、周囲の方からの相談も受け付けています。(相談無料・秘密厳守)

電話相談
TEL 059・233・1134

毎月 第1日曜 13時～19時
第3金曜 14時～20時

SNS相談
毎月 第2金曜 14時～20時
第4日曜 13時～19時



ウェブサイト



LINE 友だち追加

問い合わせ先 環境生活部 ダイバーシティ社会推進課 TEL 059・224・2225 FAX 059・224・3069 ✉ iris@pref.mie.lg.jp

問い合わせ先
子ども・福祉部 家庭福祉・施設整備課
TEL 059・224・3349
FAX 059・224・2270
✉ ud@pref.mie.lg.jp

「ヘルプマーク」利用の体験談や
ご意見をお寄せください



「ヘルプマーク」は、援助や配慮が必要な方(外見からはわからない障がいや病気のある方、妊娠中の方など)が、日常生活や災害時などで困った時に、周囲に対して支援や理解を求めやすくするためのマークです。県では、必要な方に「ヘルプマーク」を配布しています。このマークを身に着けた方がお困りのようであれば、声を掛けたり、緊急時や災害時に支援したりするなど、おもいやりのある行動をお願いします。



助け合いのしるし「ヘルプマーク」
を必要な方に配布しています!

申請窓口についてはこちら
三重おもいやり 窓口 検索



この制度は、皆さん一人ひとりの「おもいやり」の心で成り立っています。歩行が困難な方が利用しやすい駐車場になるよう、ご協力をお願いします。
申請窓口についてはこちら
三重おもいやり 窓口 検索



正しい理解で助け合いの社会の実現へ!
「おもいやり駐車場」と
「ヘルプマーク」
「おもいやり駐車場」を利用する時は
車内に利用証を掲示してください!

枠組みにとらわれない、個性豊かで自由な表現を楽しもう！

県では、芸術文化活動を通じて、障がいのある方の地域での活躍の場を広げる「三重県障がい者芸術文化祭」を、平成24年から毎年開催しています。豊かな感性に触れ、障がいの有無を超えて交流できるイベントへ、ぜひお越しください。

三重県障がい者芸術文化祭

県内の障がいのある方の「作品展示」と「ステージ発表」を同時に開催する文化祭です。

- 日時** 11月22日(金)
・プレオープン(作品展のみ)…10時～16時
- 11月23日(土・祝)
・作品展、ステージ発表 ……10時～16時
- 11月24日(日)
・作品展 ……10時～14時(表彰式10時～)
・ステージ発表 ……11時～14時

場所 津市白山総合文化センター
(津市白山町二本木 1139-2)

・作品展 ……全館(図書館エリアは除く)
・ステージ発表 ……しらさぎホール

問い合わせ先 三重県障がい者芸術文化活動支援センター TEL 059・232・6803 FAX 059・231・7182 E-mail info@mie-asc.jp

個性豊かで自由な感性、エネルギーを

ぜひ会場で感じてください！

入場無料
申込不要



昨年の様子

作品展は600点以上を展示。絵画、写真、書道、陶芸、手芸、工芸、俳句、貼り絵・その他の8部門の多種多様な作品が並びます。



昨年の様子

ステージ発表では、表現する喜びやワクワク、こだわりやパワーが感じられる歌や楽器演奏、演劇やダンスをお楽しみいただけます。

12月3日から9日までは「障害者週間」です

障がいのある方があらゆる分野の活動に参加することを促進するため、障害者週間の事業の一環として、こころのバリアフリー推進に関する啓発イベントを開催します。

こころのバリアフリーセミナー

手話通訳・要約筆記あり

入場無料



音楽療法士 吉田豊さん



バンド「エール」の皆さん

音楽療法士の吉田豊さんなどによる講演会や、障がいのあるメンバーが中心のバンド「エール」の皆さんによる演奏などを通して、こころのバリアフリーを啓発するセミナーを開催します。障がいの有無にかかわらず誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて考えてみませんか。

日時 12月15日(日) 13時30分～15時30分(受付13時～) **場所** 県庁講堂 **定員** 200人

申込 12月11日(水)までに次の事項を記載の上、メールまたはファクスで下記問い合わせ先へお申し込みください。

- 記載事項**
- 「こころのバリアフリーセミナー参加申込」と記載
 - お名前(ふりがな)
 - 電話番号
 - その他(駐車場など何らかの配慮が必要な場合)

問い合わせ先 子ども・福祉部 障がい福祉課 TEL 059・224・2274 FAX 059・228・2085 E-mail shoho@pref.mie.lg.jp

記事

11月は「子ども虐待防止啓発月間」です

「子どもを虐待から守る条例」の改正に取り組んでいます！

県では児童虐待防止の強化を図るため、「子どもを虐待から守る条例」の改正に向けて取り組んでいます。特に、これまでも課題とされてきた「体制づくり」「関係機関との連携」「人材育成(研修)」を柱として、児童虐待防止や子どもの権利擁護を推進していきます。今後は、有識者からの意見を踏まえ、パブリックコメントの実施、市町などの関係機関への意見照会などを通して、令和7年6月の条例改正をめざします。



主な取り組み

- 1 体制づくり**
…児童相談体制の組織・人員強化
- 2 関係機関との連携**
…市町支援コーディネーターの配置
- 3 人材育成(研修)**
…児童相談所職員や保育士を対象とした研修の実施など

県民の皆さんへ

児童虐待の早期発見・早期対応のために「虐待かも」と思ったら、迷わず通告・相談をお願いします。また、子育てや親子関係などの相談LINEも開設しています。

児童相談所 虐待対応ダイヤル

いちばやく
TEL **189**
※一部のIP電話からはつながりません。
※24時間365日対応、通話料無料

児童相談所 相談専用ダイヤル

いちばやく おなやみを
TEL **0120・189・783**
※一部のIP電話からはつながりません。
※24時間365日対応、通話料無料

親子のための相談LINE

受付日時 月曜～金曜 10時～20時
※祝日・休日・年末年始を除く
対象者 県内にお住まいの子どもとその保護者の方など



問い合わせ先 子ども・福祉部 児童相談支援課 TEL 059・224・2883 FAX 059・228・2085 E-mail jidoucen@pref.mie.lg.jp

ここに注目！伊賀鉄道

毎年5月3日は伊賀線まつり！



毎年5月3日に、忍野市駅近くの上野市車庫で伊賀線まつりが開催されます。線路上を走る軌道自転車や車掌体験、ジオラマ模型やご当地キャラクターのショーなど大人も子どもも楽しめます。伊賀上野NINJAフェスタと同時開催され、まちなかにはNINJAがあふれています！

名前が付いた“まくら木”？

駅構内のまくら木をよく見ると、名前とメッセージが書かれたプレートが取り付けられています。伊賀鉄道を応援する方々がまくら木のオーナーとなり、約1年間、自分のプレートを設置できる制度です。プレートの取り付け体験ができたり、デザインや設置駅を選べたりなど、プランもさまざま。毎年1月から申し込みが始まりますので、ぜひチェックしてみてください！



忍者列車【©松本零士/零時社】

伊賀鉄道は、忍野市駅の愛称を忍者市駅とし、忍者を広くアピールしています。忍野市駅の周りでは、伊賀上野城や、忍野シヨも見学ができる忍者博物館などの魅力あふれる施設、城下町の風情ある景色が楽しめるため、駅から徒歩での移動がおすすめです。伊賀鉄道を利用して、伊賀市内を散策してみたいかがでしょうか。

平成31年には、上野市駅の愛称を忍者市駅とし、忍者を広くアピールしています。忍野市駅の周りでは、伊賀上野城や、忍野シヨも見学ができる忍者博物館などの魅力あふれる施設、城下町の風情ある景色が楽しめるため、駅から徒歩での移動がおすすめです。伊賀鉄道を利用して、伊賀市内を散策してみたいかがでしょうか。



伊賀鉄道

JR関西本線と近鉄大阪線を結ぶ

こんなにもあるんだ！三重の鉄道



伊賀鉄道

問い合わせ先 地域連携・交通部 交通政策課 TEL 059・224・2622 FAX 059・224・2219 E-mail kotsu@pref.mie.lg.jp

三重の未来を切り拓く人の挑戦を紹介します!

自分たちがやれば、地域もかがやいて

Challenge

次代を担う みえびと 三重人たち

故郷に帰ってきたようなぬくもりを届けたい!

okudo中村舎 / いなべ市

オーナー 山崎 基子さん

「昔の暮らしを体験」できることをコンセプトに、かまどで炊いたご飯が主役の地元食材を使ったランチや昔の暮らし体験、場所などを提供する「okudo 中村舎」を運営しています。私が昔の暮らしに興味を持ったのは、保育士として働いていたことがきっかけです。勤めていた保育園は山に近いところにあり、子どもたちと採ってきた山菜やむかごを味わったり、自分たちで育てたお米をおくどさん(かまど)で炊いたり、「食」を真ん中に考えた保育をしていました。そうした「身近な自然」と「食」とが繋がっていることはとても大切だと思い、もっと日本の食文化を知りたいと保育士を退職し「農業」の勉強を始めました。また、保育士をしていた時に「いつか、おくどさんで炊いたご飯で卵かけご飯屋さんをしたい!」という夢を抱き、おくどさんのある空き家を探していました。そんな時、いなべ市の地域おこし協力隊に採用していただき、空き家と人をつなぐお仕事を3年間する中で、築220年の元庄屋さんだった中村家に御縁をいただきました。そのおかげで念願の古民家で、食を真ん中にして赤ちゃんからお年寄りまで同じ目線で集える「okudo 中村舎」をスタートすることができました。

こんなことに取り組んでいます!

素の自分に“還る”場所づくり

オープン時から、地域の人に溶け込んでもらえる場所にしたいと思って情報発信をしていますが、SNSだけだとどうしても地元の人に情報が回りきらないので、毎月手書きでつくった「中村新聞」を回覧板で回してもらっています。この回覧板を地域のたくさんの人が読んで、地元の人がどんどん来てくださるようになりました。この前も「使っていないものがあれば、お譲りください」って回覧したら、すぐに「こんなあるんやけど使わへんか」って、多くの電話をいただき、地域の皆さんに助けていただいています。

提供している食事も、すごいご馳走を作りたいわけじゃなくて、「おふくろの味」とか「おばあちゃんの味」を味わってほしいな、残していきたくないなと思って、地元の食材や地元のおばあちゃんから教わったお味噌などで料理を作っています。故郷に帰ってきたような、ぬくもりを感じるところを大事にしたかったので、お客さんに「家より家や」とか「ばあちゃん家や」と言ってもらえると、それが少しでもでき始めているんだと思えてうれしい気持ちになりますね。

今は飲食が中心ですが、今後は宿泊業も手掛けてこの地域での時間をもっとゆっくり味わってもらえるようにしたいですね。また、地域の人たちとのつながりもできたので、古民家再生プロジェクトのような感じで、空き家を活用する橋渡し役や、移住のサポートなどもしていきたいです。いなべに暮らしていると、人としてすごく大事な五感を満たしてくれるところがある、とても豊かな町だと思っています。人と人がつながる場所づくりの発信拠点として、okudo中村舎を皆さんに使ってもらえたらいいなと思っています。

「地域おこし協力隊」について詳しくはこちら

五城町

アスパア玉城

アスパア玉城は、療養泉として人気の玉城弘法温泉「ふれあいの館」や、自慢の「玉城豚」・農産品・特産品が並ぶ産地直売所「ふるさと味工房 アグリ」、「ふれあい広場」、夏はひまわり、秋はコスモスが咲き誇る「お花畑」からなる複合施設。ストリートピアノやみえ応援ポケモン「ミジマル」のラッピング自販機、「ポケふた」(ポケモンマンホール)などもあり、来訪者を楽しませています。

動画も見てね!

度会郡玉城町原 4266 TEL 0596-58-8800 TEL 0596-58-8204 (玉城町産業振興課)

県民スポーツ応援DAY

三重ホンダヒートを応援しよう!

国内最高峰のラグビーリーグ「リーグワン」で戦う三重ホンダヒートがホームで開幕戦(VSブラックラムズ東京)を行います。今シーズンはホーム全8試合で18歳以下は無料、19歳以上は110円で観戦できます。

開催日 12月21日(土)

場所 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

申込期間 11月30日(土)~12月21日(土)(先着3,000人)

対象 県内に在住・在勤・在学・在園の方、またはそのご家族

問い合わせ先 地域連携・交通部 スポーツ推進局 競技力向上対策課

TEL 059-224-2979 kyougi@pref.mie.lg.jp

令和6年度 犯罪被害を考える県民の集い

日時 11月30日(土) 14時~16時30分

場所 四日市市文化会館 第2ホール 料金 無料

受付 要事前申込 ※11月22日(金)まで(先着500人)

京都アニメーション放火殺人事件の被害者ご遺族の講演や三重県警察音楽隊の演奏など、犯罪被害者を支える社会づくり啓発イベントを開催します。

問 環境生活部 暮らし・交通安全課 (犯罪被害 集い) 検索

TEL 059-224-2664 FAX 059-224-3069

高齢者向け再就職支援セミナー

日時 12月16日(月) 13時30分~16時 場所 県尾鷲庁舎5階 大会議室

料金 無料 受付 要事前申込 ※12月11日(水)まで

高齢者の就業意欲向上や就職に役立つ情報などを提供するセミナーを開催します。

問 雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課 (三重県 再就職支援セミナー) 検索

TEL 059-224-2461 FAX 059-224-3024

労働者協同組合シンポジウム

日時 12月22日(日) 13時30分~16時 場所 四日市市文化会館 第3ホール

料金 無料 受付 要事前申込 ※12月19日(木)まで

新しい働き方や持続可能な地域づくりを可能とする「協同労働」についてのシンポジウムを開催します。

問 雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課 (三重県 労協 シンポジウム) 検索

TEL 059-224-2461 FAX 059-224-3024

みえ花フェスタ2024

日時 12月7日(土)・8日(日) 10時~16時 場所 メッセウイング・みえ 展示場B・C

料金 入場無料(体験教室 一部有料) 受付 要事前申込 ※体験教室のみ

三重県産の花とみどりを使った展示や体験教室、即売会などのイベントを開催します。

問 農林水産部 農産園芸課 TEL 059-224-2808 FAX 059-223-1120

企画展「刀剣 三重の刀とその刀工」

期間 12月1日(日)まで

※月曜休館(11月4日(月)・休)は開館、11月5日(火)は休館

時間 9時~17時 ※入場は16時30分まで

場所 県総合博物館3階 企画展示室 料金 要観覧料 ※高校生以下無料

桑名の村正を筆頭に、三重県ゆかりの刀剣や刀工を紹介する展覧会を開催します。

問 県総合博物館(MieMu) TEL 059-228-2283 FAX 059-229-8310

いじめ電話相談 ~11月は三重県いじめ防止強化月間です~

受付時間 毎日24時間 TEL 059-226-3779

いじめに関する相談ができます。対象は、幼児から高校生までの子どもおよびその保護者です。いじめから子どもたちを守りましょう。

三重県 いじめ電話相談 検索

県の最新イベント情報などは

こちらからチェック!!

三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

県のテレビ・ラジオ番組

三重テレビ 県政だより みえ 第3日曜 18時45分~

再放送 ①翌火曜 10時15分~ ②翌月曜~金曜 8時~、16時45分~ (第2チャンネル) ※祝日を除く

CBCテレビ よしお兄さんの「みえ」推し! (報道情報ワイド番組「チャント!」内) 水曜 16時40分ごろ~

FM三重 三重県からのお知らせ 聴いとこ! 知っとこ! 10minみえ! 月曜~金曜 7時43分~ 第1・3・5火曜 18時22分~

お知らせは、県のFacebookやX(旧Twitter)でも配信しています。11月号は、10月4日時点の情報に基づき作成しています。「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

次号のお知らせ 12月号は12月1日(日)に新聞折込予定です。

市役所・県職員・警察官・消防官・国家公務員・保育士など

公務員 2025年度(R7年度)受験

2024年11~3月コース 2025年4~9月コース

募集中

全日・夜間特訓・土日集中コース

☆半年間(11~3月・4~9月)で最終合格へ ☆2次対策(面接・討論・論文)も充実

早期入校特典

11月までの申し込み 入学金 45,000円OFF 授業料 10%OFF

24年11~3月コース 授業料 70%OFF (25年4~9月コースをお申し込みの方)

2023(R5)年度合格実績(1次試験)

●事務系(県・市役所等)…のべ109名合格 ☆1次試験合格率 91.6%

●公安系(警察・消防等)…のべ65名合格

最終合格者も多数!

・23年度 現役高校生 13名最終合格

・22年度 三重県警B 7名最終合格

・20年度 松阪市(消防) 5名最終合格

・19年度 津市(事務) 5名最終合格

説明会 ※30分程度・個別制

土日 13:00~15:00 平日(月~金) 16:00~18:00

体験授業 11/10(日)16(土) 13:00~14:00

□会場/当学院 □参加方法/お電話・メールでご予約ください [E-mail] miekoumuin@wish.ocn.ne.jp http://miekoumuin.net

三重で公務員を目指すなら 三重公務員学院 059-224-8890

ご参加できない方は、パンフレットを郵送します

大阪弁護士会所属/弁護士法人マイタウン法律事務所 9マイタウン法律事務所

【マイタウン法律事務所大阪事務所】大阪市北区角田町8-4 7階急グランドビル20階

2つとも当てはまる皆さまへ

☑ B型肝炎ウイルスに感染している

☑ 昭和16年7月2日~昭和63年1月27日生まれ

ご存じですか? B型肝炎給付金

上記2つとも当てはまる方は、症状に応じた額の給付金を国から受け取れる可能性があります。また、給付金を受け取った方は、将来もし症状が進行してしまっても追加分を受け取ることができます(亡くなった場合は相続人が受け取ることができます)。ただし、給付金を受け取るには国に請求する必要があります、請求には期限があります。お早めにご相談ください。

※給付金を受け取るには国に対して訴訟提起する必要があります。 ※弁護士費用は給付金額の14%(税抜)です。最低額は15万円です。(国から弁護士費用の補助として給付金額の4%が支給されます)

給付金の例

死亡・肝がん・肝硬変(重度) 最大 3600万円

肝硬変(軽度) 最大 2500万円

慢性B型肝炎 最大 1250万円

※その他症状に応じて支給されます

無料電話相談 0120-918-862 (受付:平日9時~17時30分)